



# Cisco 12404 インターネット ルータ AC PEM の交換手順

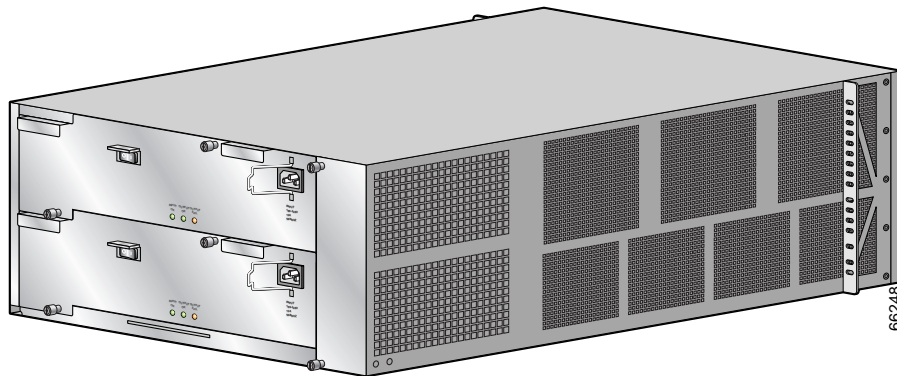
製品番号 : PWR-GSR04-AC-PDU=  
Customer Order Number: DOC-J-7813615=

## 概要

Cisco 12404 インターネット ルータは、AC PEM (パワー エントリ モジュール) を設定、搭載した状態で出荷されます。AC PEM は、シャーシ背面に搭載されています (図 1 を参照)。

- ルータには、AC 電源からの AC 電源電圧を供給する必要があります。
- AC PEM は、Online Insertion and Removable (OIR; ホットスワップ) 機能に対応しています。
- PEM が故障した場合は、ルータの電源をオンにしたまま取り外しおよび取り付けを行うことができます。

図 1 AC PEM の位置 (シャーシ背面)



## AC PEM の取り外しおよび取り付け

AC PEM の取り外しおよび取り付け手順は、次の内容で説明されています。

- 工具および部品 (p.2)
- AC PEM の取り外し (p.2)
- AC PEM の取り付け (p.3)
- AC PEM の確認 (p.5)

### 工具および部品

AC PEM の取り外しおよび取り付けには、次の工具および部品が必要です。

- 静電気防止用ストラップ
- 3/16 インチ マイナス ドライバ
- AC PEM、部品番号：PWR-GSR04-AC-PDU=
- 任意：AC PEM が熱くなっている場合には、手を保護する必要があります。

### AC PEM の取り外し

AC PEM は、シャーシ背面の 2 つの PEM ベイに搭載されています。図 2 および次の手順を参照して、シャーシから AC PEM を取り外します。



(注)

AC PEM は、ホットスワップ対応です。また、重さが 11.0 ポンド (4.98 kg) あるので、両手で持ち上げるようにしてください。

- ステップ 1** 静電気防止用ストラップを手首または足首に巻き、シャーシまたは塗装されていない金属面に ESD クリップを接続します。



ワンポイント・アドバイス

どちらの AC PEM が故障しているのかを確認して、後で確認できるように印をつけます。

- ステップ 2** AC PEM の電源スイッチをオフにします。
- ステップ 3** AC 電源コードを電源レセプタクルに固定しているベール ラッチを外します。
- ステップ 4** AC PEM レセプタクルから電源コードを抜きます。
- ステップ 5** グリーン の INPUT OK、OUTPUT OK、およびオレンジ の OUTPUT FAIL LED がすべて消灯していることを確認します。
- ステップ 6** AC PEM のファンが、すべて作動していないことを確認します。
- ステップ 7** PEM をシャーシに固定している 2 本の非脱落型ネジを緩めます。



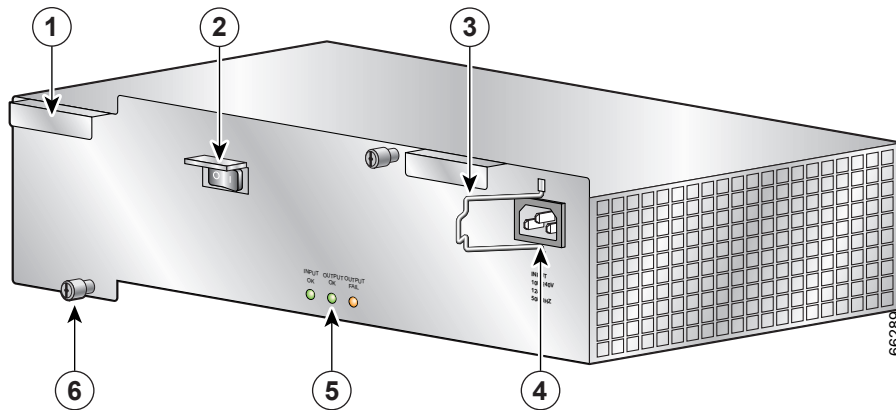
注意

AC PEM が熱くなっている場合があります。PEM を取り扱う際は、注意してください。

ステップ 8 つまみを持って、PEM ベイから AC PEM を引き出します。

ステップ 9 取り外した PEM を脇へ置きます。

図 2 AC PEM



1	AC PEM のつまみ	4	電源コード レセプタクル
2	オン/オフ スイッチ	5	LED
3	ベール ラッチ	6	非脱落型ネジ



ヒント

故障した PEM を返品する場合は、交換用 PEM の出荷時のパッケージを使用して梱包してください。

## AC PEM の取り付け

図 1、図 2、および次の手順を参照して、AC PEM の取り付けおよびバックプレーンへの接続を行います。



(注)

AC PEM は、ホットスワップ対応です。また、重さが 11.0 ポンド (4.98 kg) あるので、両手で持ち上げるようにしてください。

ステップ 1 静電気防止用ストラップを手首または足首に巻き、シャーシまたは塗装されていない金属面に ESD クリップを接続します。

**ステップ 2** 両手で AC PEM を持ち、PEM コネクタがバックプレーン コネクタに装着されるまで、空の PEM ベイに PEM をスライドさせます。

**ステップ 3** PEM がベイに固定されているか、および PEM コネクタがバックプレーン コネクタに装着されているかを確認します。

- PEM を PEM ベイに完全に装着し、非脱落型ネジを締めると、PEM とバックプレーン コネクタが自動的に電気接続されます。

**ステップ 4** マイナス ドライバを使用して、イジェクト レバーの 2 つの PEM 非脱落型ネジを締めます。

**ステップ 5** AC PEM レセプタクルに電源コードを差し込みます。

**ステップ 6** 電源コードにボール ラッチを添えて、レセプタクルに固定させます。

**ステップ 7** AC PEM の電源スイッチがオフになっていることを確認します。



---

(注) 必要があれば、装着している静電気防止用ストラップを外します。

---

**ステップ 8** AC PEM と接続している電源コードを AC 電源に差し込みます。

**ステップ 9** AC 電源回路のブレーカーをオンにします。



**注意**

---

静電気防止用ストラップを手首または足首から外している場合は、再度身体に装着し、シャーシまたは塗装されていない金属面に接続します。

---

**ステップ 10** AC PEM の電源スイッチをオンにします。

**ステップ 11** グリーンの INPUT OK および OUTPUT OK の LED が点灯していることを確認します。

**ステップ 12** オレンジの OUTPUT FAIL LED が消灯していることを確認します。

**ステップ 13** AC PEM のファンが、すべて作動していることを確認します。



**注意**

---

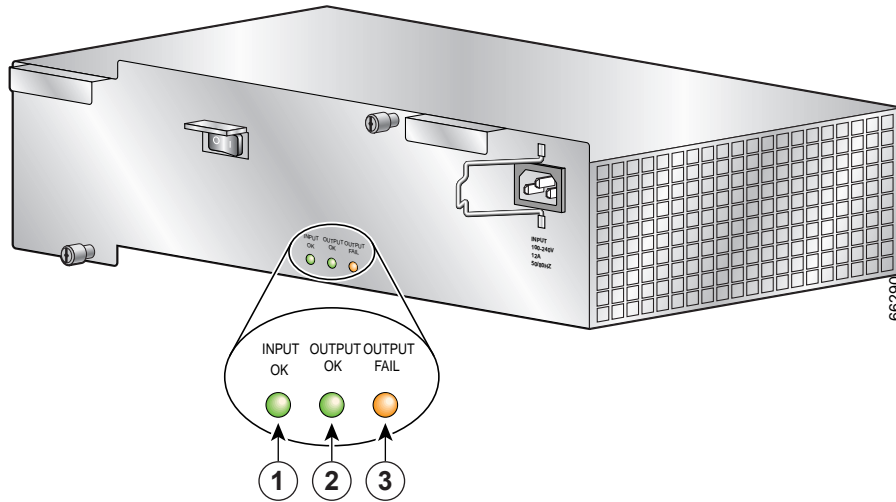
騒音のする環境では、PEM ファンの近くに手を置いて、ファンが作動していることを確認します。

---

## AC PEM の確認

シャーシに PEM を再度取り付けたら、[図 2](#)、[図 3](#)、および次に示す手順を参照して、PEM が適切に搭載され、稼働していることを確認します。

**図 3 AC PEM の LED**



<b>1</b>	INPUT OK	グリーンに点灯	電源投入状態で、AC PEM が正常に稼働しています。
<b>2</b>	OUTPUT OK	グリーンに点灯	AC 電源が供給され、指定範囲内で稼働しています。
<b>3</b>	OUTPUT FAIL	オレンジに点灯	PEM 動作中に障害が発生し、シャットダウンしました。

**ステップ 1** 静電気防止用ストラップを手首または足首に巻き、シャーシまたは塗装されていない金属面に ESD クリップを接続します。

**ステップ 2** AC PEM がベイに完全に装着されていることを確認します。

**ステップ 3** オン/オフ電源スイッチがオンになっていることを確認します

**ステップ 4** PEM の INPUT OK および OUTPUT OK の LED が消灯している場合は、次の点を確認してください。

- AC PEM が完全に PEM ベイに装着されている。
- AC 電源回路のブレーカーがオンになっている。
- AC 電源コードが AC 電源レセプタクルにしっかりと接続されている。
- AC 電源コードが PEM にしっかりと接続されていて、AC 電源コードプラグがベール ラッチで固定されている。
- AC 電源スイッチがオンになっている。
- AC PEM の非脱落型ネジが締められている。

**ステップ 5** OUTPUT FAIL LED がオレンジに点灯している場合は、次の点を確認してください。

- AC PEM が完全に PEM ベイに装着されている。
- AC 電源回路のブレーカーがオンになっている。
- AC 電源コードが AC 電源レセプタクルにしっかりと接続されている。
- AC 電源コードが PEM にしっかりと接続されていて、AC 電源コードプラグがベール ラッチで固定されている。
- AC 電源スイッチがオンになっている。
- AC PEM の非脱落型ネジが締められている。

**ステップ 6** ステップ 5 の項目を確認しても、PEM で OUTPUT FAIL LED がオレンジに点灯したままの場合は、PEM が故障している可能性があります。

**ステップ 7** 既存の PEM をスペアの PEM に交換して、ステップ 1 から再度確認していきます。PEM を交換しても、OUTPUT FAIL LED がオレンジに点灯したままの場合は、

- 購入した代理店に問い合わせてください。

**ステップ 8** スペアの PEM で、INPUT OK および OUTPUT OK の LED がグリーンに点灯した場合は、故障している PEM を交換のため返却します。

---

## マニュアルの入手方法

ここでは、シスコ製品のマニュアルの入手方法について説明します。

### WWW

WWW 上の次のサイトから、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

- <http://www.cisco.com>  
<http://www.cisco.com/jp>
- <http://www-china.cisco.com>
- <http://www-europe.cisco.com>

### Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は毎月更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独または年間契約で入手することができます。

### マニュアルの発注方法

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco Direct Customers に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
[http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order\\_root.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order_root.pl)
- Cisco.com 登録ユーザの場合、Subscription Store からオンラインで Documentation CD-ROM を発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/subscription>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## テクニカル サポート

シスコシステムズでは、技術上のあらゆる問題の支援窓口として [Cisco.com](http://www.cisco.com) を運営しています。お客様およびパートナーはオンライン ツールからマニュアル、トラブルシューティングに関するヒント、およびコンフィギュレーション例を入手できます。[Cisco.com](http://www.cisco.com) にご登録済みのお客様は、Technical Assistance Center (TAC) の Web サイトからトラブルシューティング用のツールを入手することもできます。[Cisco.com](http://www.cisco.com) へのご登録については、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

### Cisco.com

[Cisco.com](http://www.cisco.com) は、いつでもどこからでも、シスコシステムズの情報やリソースにアクセスできる対話形式のネットワーク サービスです。優れた、使いやすい統合インターネット アプリケーションにより、シスコ製品をより一層、有効にご活用いただけます。

[Cisco.com](http://www.cisco.com) では、お客様やパートナーが業務を効率化し、生産性を向上できるように、広範囲の機能とサービスを提供しています。[Cisco.com](http://www.cisco.com) には、シスコシステムズの概要、ネットワーキング ソリューション、サービス、プログラムなどの情報が掲載されています。また、オンラインテクニカルサポートによる技術上の問題の解決、ソフトウェアパッケージのダウンロードおよびテスト、シスコシステムズのトレーニング資料や製品の発注を行うこともできます。さらに、オンラインでのスキル査定、トレーニング、認定プログラムといった有益なサービスも提供しています。

[Cisco.com](http://www.cisco.com) に登録されると、各ユーザに合った情報やサービスをご利用いただくことができます。[Cisco.com](http://www.cisco.com) 登録ユーザは、製品を発注したり、発注状況を確認したり、テクニカルサポートをご利用いただけるほか、各ユーザに応じた特典を受けることができます。

[Cisco.com](http://www.cisco.com) には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>  
<http://www.cisco.com/jp>

### TAC

TAC Web サイトでは、お客様が加入されたメンテナンス契約の保証範囲に基づいて、シスコ製品または技術についてのテクニカルサポートを受けることができます。

### TAC Web サイトへのアクセス

プライオリティ レベル 3 (P3) またはプライオリティ レベル 4 (P4) の問題がある場合には、次の URL から TAC Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/tac>

P3 および P4 レベルの問題とは、次のような状況です。

- P3 — ネットワークのパフォーマンスが低下している。ネットワークが十分に機能していないが、ほとんどの業務運用を継続できる場合。
- P4 — シスコ製品の機能、インストール、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。

このような場合、TAC Web サイトで、ご質問に対する回答を簡単に検索することができます。

[Cisco.com](http://www.cisco.com) に登録するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/register/>



Cisco.com 登録ユーザは、TAC Web サイトで技術上の問題を解決できなかった場合、TAC Case Open ツールのオンライン サービスを利用することができます。TAC Case Open ツールの URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/tac/caseopen>

## Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## 電話による TAC の利用

プライオリティ レベル 1 (P1) またはプライオリティ レベル 2 (P2) の問題が発生した場合には、TAC に電話でお問い合わせください。TAC フリーダイヤルの国別電話番号は、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

P1 および P2 レベルの問題とは、次のような状況です。

- P1 — ネットワークがダウンし、すぐにサービスを回復しなければ業務に致命的な損害が発生するが、対応策が見つからない場合。
- P2 — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下したため、業務に大きな影響があるが、対応策が見つからない場合。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この資料は、『Cisco 12404 Internet Router Installation and Configuration Guide』（Customer Order Number: DOC-7813511=）と併せてご利用ください。

CCIP、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Systems Verified のロゴ、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、Internet Quotient、iQ Breakthrough、iQ Expertise、iQ FastTrack、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、Networking Academy、ScriptShare、SMARTnet、TransPath、Voice LAN は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、Discover All That's Possible、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherSwitch、Fast Step、GigaStack、IOS、IP/TV、LightStream、MGX、MICA、Networkers のロゴ、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、RateMUX、Registrar、SlideCast、StrataView Plus、Stratm、SwitchProbe、TeleRouter、VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. または関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及している他の商標はいずれも、それぞれの所有者のもので、「パートナー」という用語を使用しているも、シスコシステムズと他社とのパートナー関係を意味するものではありません。(0203R)

Copyright © 2002, Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。  
本書とあわせてご利用ください。

**Cisco Connection Online Japan**  
<http://www.cisco.com/japanese/manuals/>

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

**シスコシステムズマニュアルセンター**  
<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、  
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501